

# 光 | 極 | 限

## 公開シンポジウム

令和2年 12/10(木) 10:30-16:10

さきがけ「光極限」(光の極限制御・積極利用と新分野開拓)は科学技術振興機構(JST)の戦略的創造研究推進事業における研究領域の一つであり、本質的な限界を持たないといわれる光を使って限界に挑戦し、それを超えようとする研究を推進しています。本公開シンポジウムでは、さきがけ「光極限」の研究者により、極限的な分光計測・デバイスからバイオ・診断応用、さらに計算機を用いた光の画像処理技術についてわかりやすく説明してもらいます。光技術や光応用製品に興味のある方々の聴講をお待ちしています。

### プログラム

#### 極限分光と デバイス

10:30-10:40

さきがけ「光極限」研究総括 開会挨拶  
植田憲一 (電気通信大学)

10:40-11:20

極限分光計測で観る光反応  
倉持光 (分子科学研究所)

11:20-12:00

見えない光を捉える有機無機ハイブリットデバイス  
石井あゆみ (桐蔭横浜大学)

#### バイオ・ 診断応用

13:00-13:40

高速度イメージングのバイオ・医療分野への応用  
中川桂一 (東京大学)

13:40-14:20

ラマン散乱分光法で実現する生体機能診断  
南川丈夫 (徳島大学)

#### 画像処理 技術

14:40-15:20

自然な光の瞬間マルチカラー多重ホログラムセンシング  
田原樹 (情報通信研究機構)

15:20-16:00

コンピューテーショナルイメージング  
堀崎遼一 (大阪大学)

16:00-16:10

クロージング

開催形式 : Zoom Webinar (参加費無料)、事前申込 : 要

参加登録